

## フィンランド共和国

国の概要	面積	338,000 km <sup>2</sup>
	人口	555 万人 (2023 年 5 月末時点)
	首都	ヘルシンキ
教育行政組織		
国	政策機関：教育文化省 (Opetus- ja kulttuuriministeriö) 執行機関：国家教育庁 (Opetushallitus)	
地方	政策機関：地方議会の教育委員会 (文教委員会) 執行機関：基礎自治体の文教部 (Syvystoimi：実際には様々な名称)	
教育課程基準	『全国基礎教育教育課程基準』 (Perusopetuksen opetussuunnitelman perusteet 2014)	
教科書制度		
教科書の定義	教科書の位置付けを法的に示すものはない。	
発行主体	民間出版社 (Sanomapro 社, OTAVA 社, SCHILDTS & SÖDERSTRÖMS 社など)	
国定, 検定, 認定などの制度	自由発行制。かつては, 教科書検定制度が存在したが 1992 年に廃止。	
採択・選定などの制度	自由採択制	
使用義務の有無	なし。使用を規定する法令等はない。	
有償・無償	初等教育, 前期中等教育, 及び後期中等教育, いずれも無償。	
給与・貸与	貸与	
教科書の特徴	個に応じた教育に対するニーズの高まりが教科書にも反映されており, 同一内容でありながら難易度の違いがあるもの, フィンランド語以外を母語とする児童・生徒向けの教科書などが一部教科・科目において作成されている。近年は, 多様性への対応をデジタル版が担う場合もあるという。	
デジタル教科書の状況	教科書及び教科書準拠のワークブックは, 初等・中等教育段階ともに紙版とデジタル版双方で刊行されている。出版社には, 紙版・デジタル版双方を刊行しているところ, 紙版のみを刊行しているところ, デジタル版のみを刊行しているところがある。デジタル版のみを刊行している出版社は, 概ね 2010 年代以降に設立された, 新規参入のところが多い。両方を刊行している出版社によると, 現状では, 初等及び前期中等教育では紙版が主流, 後期中等教育ではデジタル版が主流とのことであった。	